

【令和5年度 日本人等民間奨学金リスト】

※ このリストは、令和4年度に学内で募集実績のあった奨学金一覧です。今年度も必ず募集があるとは限りません。また、募集条件も変更になる可能性がありますので、必ず募集要項等で詳細を確認してください。

※ 奨学財団から募集依頼がある度に、掲示板および学生支援課ウェブサイトでお知らせしています。詳細は必ず募集要項を確認してください。

案内の あつた 時期	申請方法	奨学金等名	給付/ 賞与	金額(円)	奨学期間	年齢		専門分野	併用条件	出 願 資 格 等		※概要です。詳細は必ず要項を確認してください。	全体での 採用人数	大学 推薦枠	学内 申請者数	大学 推薦者数	大学 採用者数
						学部 (前期)	博士 (後期)			専攻 (後期)	専攻 (後期)						
1月	大学推薦	(公財)旭硝子財団	給付 修士:100,000円/月額 博士:120,000円/月額		正規の最短期間	○	○	人文・社会科学系、自然科学系	他機関より月額12万円以上の給付奨学金を受けていない者	○	○	・募集年度4月時点で修士(博士前期)1年生または博士(後期)1年生に在学する日本国籍を有する学生で、品行方正、学問に優れた者であり、学業の支援が必要と認められる者 ・独自の発想に基づき、社会に有用で波及効果も高い研究テーマに取り組む者、持続可能な社会の実現に向けて取り組む意欲が高い者 ・社会人学生は原則募集不可、学生の身分を保有したまま、大学などから報酬を受ける場合(アルバイト、TA、RA従事者等)は実働時間及び報酬額によって応募可否が変わるため、申請時に申し出ること ・奨学金交付式、制度説明会に参加できる者	修士20名程度 博士10名程度	各学系(修士1名、博士1名)	22名	2名	2名
1月	大学推薦	(一財)岩崎ともみ奨学財団	給付 30,000円/月額		募集年度4月から1年間	○	○		併用可	○	○	・募集前年度2月時点で学部2~3年生の者 ・奨学支援新制度による支援の認定を受けている者 ・学業成績優秀かつ学業の支弁が困難である者 ・採用後、奨学財団が指定する銀行に自身で普通預金口座を開設できる者 ・財団が主催する行事への出席を優先できる者	30名	1名	0名	0名	0名
1月	大学推薦	(公財)吉田育英会 ドクター21【予約採用】	給付 ・20万円/月額 ・学校納付金として合計250万円以内の実費 ・海外研究活動支援として合計100万円以内の実費		正規の最短期間	○	○	自然科学系	併用不可(条件付きで日本学生支援機構奨学金、学内奨学金、授業料免除は除く)	○	○	以下のすべてに該当する者 ①秋学期募集年度4月1日時点で修士(博士前期)2年生に在学し、春季募集年度4月に博士(後期)に入学を希望する者 ②自然科学系分野を専攻し、学術研究のレベルが高い者 ③成果の社会還元意を有し、影響力を期待できる者 ④リーダーとしての資質があり、世界水準の研究者を目指し、国際的に活躍することを旨とする者 ⑤豊かな個性があり、研究内容に独創性が感じられる者	5名程度	2名	2名	2名	0名
1月	大学推薦	(公財)吉田育英会 マスター21【予約採用】	給付 ・①8万円/月額 または ②学校納付金として合計250万円以内の実費 ・海外研究活動支援として合計50万円以内の実費		正規の最短期間	○	○	自然科学系	併用不可(条件付きで日本学生支援機構奨学金、学内奨学金、授業料免除は除く)	○	○	以下のすべてに該当する者 ①秋学期募集年度4月1日時点で学部4年生に在学し、春季募集4月に修士(博士前期)に入学を希望する者 ②大学院進学を目的意識を明確に持ち、院における自然科学系分野を専攻する者 ③成果の社会還元意を有し、影響力を期待できる者 ④リーダーとしての資質があり、国際的に活躍することを旨とする者	15名	1名	3名	1名	0名
2月	大学推薦	(公財)浦上奨学会	給付 40,000円/月額		正規の最短期間	○	○		給付型奨学金との併用不可(当会以外の海外留学奨学金、賞与奨学金は除く)	○	○	・広島県出身者で募集年度4月に修士(博士前期)または博士(後期)に入学する者 ・学業、人物ともに優秀で心身ともに健康である者 ・経済的支援を必要とする者(日本学生支援機構第一種奨学金(大学生)と同等の家計基準適用)	10名程度	1名	0名	0名	0名
2月	大学推薦	(公財)エンブラス横田教育振興財団	給付 50,000円/月額		正規の最短期間	○	○	理工学部	給付型奨学金との併用不可(日本学生支援機構給付奨学金は除く)	○	○	・募集年度4月時点で学部2~4年生に在学する者 ・学業優秀であり、経済的援助が必要と認められる者 ・心身ともに優れている者で高い志を持ち、品行が正しく、将来有望な社会人としての活躍が期待できる者 ・申込時点で他の給付奨学金を受けていない者 ・財団が定める書類を適時提出できる者	11名程度	1名	3名	1名	1名
2月	大学推薦	(公財)同窓育成会 吉野給付奨学生(学部生)	給付 40,000円/月額		正規の最短期間	○	○	ジャーナリスト、ジャーナリズム研究者を志す者	併用可	○	○	・募集年度4月に学部3年生に連続し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる者(卒業後の進路の拘束はなし) ・志望堅固、健康優良で学業成績優秀な者 ・学部1、2年生の成績で優以上の評価が5割以上ある者 ・学部1、2年生の成績で優以上の評価が5割以上ある者 ・研究レポート(初年度7月と12月および次年度7月)、修士論文の要約(次年度12月)、アンケート(毎年11月上旬)の提出ができる者 ・財団が主催する研修会に出席できる者(年数回)	20名	3名	0名	0名	0名
2月	大学推薦	(公財)同窓育成会 吉野給付奨学生(院生)	給付 60,000円/月額		正規の最短期間	○	○	ジャーナリスト、ジャーナリズム研究者を志す者	併用可	○	○	・募集年度4月に修士(博士前期)1年生に進学し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる者(修了後の進路の拘束はなし) ・志望堅固、健康優良で学業成績優秀な者 ・学部3、4年生の成績で優以上の評価が5割以上ある者 ・研究レポート(初年度7月と12月および次年度7月)、修士論文の要約(次年度12月)、アンケート(毎年11月上旬)の提出ができる者 ・財団が主催する研修会に出席できる者(年数回)	20名	3名	4名	2名	2名
2月	大学推薦	(公財)博報堂教育財団	給付 ア. 授業料相当額:50,000円/月額※イ. 自宅外生への特別支援額:50,000円/月額※		正規の最短期間	○	○	教育学部	給付型奨学金との併用不可(授業料免除は除く)	○	○	・小学校教員、特別支援学校教員、中学・高等学校国語科教員のいずれかを志す者 ・(※第1種奨学金は小学校教員志望者、第2種奨学金は小学校教員・特別支援学校教員・中学・高等学校国語科教員志望者のいずれか) ・学業優秀であり、教員になる熱意、教員としての資質や成長が期待できる行動特性、国語力があると認められる者 ・※授業料免除との併用の場合、減額の可能性あり ・※自宅外生の認定は採用後「自宅外通学申込書」により財団が認定	100名程度	第1種1名 第2種1名	2名	2名	2名
2月	大学推薦	(公財)阪和育英会	給付 30,000円/月額		正規の最短期間	○	○		併用可	○	○	・日本国籍を有する学部生(留年生は不可) ・品行方正、心身健全で学業成績優秀な者(新1年生:高校3年間の評定平均値4.3以上、新2~4年生:GPA3.0以上) ・将来社会で活躍が期待される者 ・経済的理由により修学が困難な者(世帯年収税込が600万円未満) ・財団が定める報告書を適時提出できる者	20名程度	1名	5校	1名	1名
2月	大学推薦	(学内奨学金) 新入生スタートアップ支援金	給付 150,000円/1回		募集年度1回	○	○		併用可	○	○	・募集年度4月に学部の正規課程に入学する1年生の日本人学生(外国人留学生は対象外)で、成績優秀かつ経済的理由により修学が困難な者(世帯年収税込271万円未満の者)	20名程度				
2月	大学推薦	(学内奨学金) YNU大洋奨学金	給付 50,000円/月額		正規の最短期間(毎年継続審査あり)引き継ぎ修士課程2年間支給可能	○	○		給付型奨学金との併用不可(日本学生支援機構給付奨学金、授業料免除は除く)	○	○	・学部の正規課程に在学する2年生(募集年度4月時点)の日本人学生 ・成績優秀かつ経済的理由により修学が困難な者 ・大学の主催する交流会に参加できる者	4~5名				
2月	大学推薦	(学内奨学金) YNU井ノ川奨学金	給付 50,000円/月額		正規の最短期間(毎年継続審査あり)	○	○		給付型奨学金との併用不可(新入生スタートアップ支援金、日本学生支援機構給付奨学金、授業料免除は除く)	○	○	・学部の正規課程に在学する1年生(募集年度4月時点)の日本人女子学生(外国人留学生は対象外)かつ母子父子家庭または専攻以外の家庭の者で、成績優秀かつ経済的理由により修学が困難な者 ・大学の主催する行事に参加できる者	3名				
2月	大学推薦	(学内奨学金) 八幡ねじ・鈴木健吾奨学金	給付 50,000円/月額		正規の最短期間(毎年継続審査あり)	○	○	*	給付型奨学金との併用不可(日本学生支援機構給付奨学金、授業料免除は除く)	○	○	・学部または大学院の正規課程に在学する日本人学生(外国人留学生は対象外)で、成績優秀な者 ・親元を離れて一人暮らししており、経済的理由により安定した就学環境の確保が困難である者 ・学部卒業または大学院修了後の民間企業への就職意志が明確である者 ・※学部卒業または大学院修了後の民間企業への就職意志が明確である者 ・※学生:経済学、経営学、工学、法学、文学部、経済学、社会学、政治学、国際文化学、社会学の2年生(募集年度4月時点) ・※大学院生:先進実践学修士課程、理工学府、環境情報学府、都市イノベーション学府の博士課程前期1年生(募集年度4月時点)	3名				
3月	大学推薦	(公財)アイザワ記念育英財団	給付 30,000円/月額		正規の最短期間	○	○		併用不可(日本学生支援機構奨学金、授業料免除は除く)	○	○	・募集年度4月時点で学部2~4年生に在学する者 ・奨学する予定のない者 ・学業、人物ともに優れ、経済的理由により修学が困難であると認められる者 ・将来、産業・文化面において社会に貢献しようとする者 ・財団が主催する行事に必ず出席できる者	記載無	1名	4名	1名	1名
3月	大学推薦	(公財)いであ環境・文化財団	給付 200,000円/年額(一括支給)		募集年度1回	○	○	環境分野	併用可	○	○	・募集年度4月1日時点で学部2年生以上(大学院博士課程までを含む)で正規課程において、将来、環境保全の分野で社会貢献を目指すための専門科目を専攻している者(環境分野におけるシンポジウム等での発表や環境政策提言等を行った経験があれば尚可とする) ・原則として、GPAが2.5以上の者 ・財団が定める活動報告書を適時提出できる者	30名程度	各学系、各研究科3名まで	0名	0名	0名
3月	大学推薦	(公財)小原白梅育英基金	給付 50,000円/月額		正規の最短期間	○	○		併用不可(日本学生支援機構奨学金、授業料免除は除く)	○	○	・募集年度4月入学の学部1年生で、高等学校の評定平均3.5以上の者 ・世帯収入が日本学生支援機構第一種奨学金の基準内 ・学業成績優秀かつ品行方正、礼儀、礼節、身だしなみ、言葉遣いが当育英基金の奨学生として相応しい者 ・男女共に適度な髪型をしていない者、男子においては髭、長髪等でない者 ・合格証交付式に必ず出席できる者 ・採用された後、日本学生支援機構給付型奨学金を受給するために、本奨学金を辞退することは不可とする	30名程度	2名	0名	0名	0名
3月	大学推薦	(一財)北野財団	給付 30,000円/月額		正規の最短期間	○	○	理工系(主に土木・建築・都市計画及び機械関連)	併用可	○	○	・募集年度4月時点で学部2~4年生に在学する者 ・心身ともに優れている者 ・経済的理由により学業の支弁が困難である者 ・学力要件、家計要件あり	15名程度	1名	10名	2名	2名
3月	大学推薦	(公財)国土育英会	給付 18,000円/月額		正規の最短期間	○	○		併用可	○	○	・募集年度4月時点で正規性として学部生、院生として在学する者 ・健康優良で学業、人物ともに優秀な者 ・毎年度末に財団が指定する書類を適時提出できる者 ・財団が主催する交流会に参加できる者	12名	2名	13名	3名	1名
3月	大学推薦	(公財)佐藤定通国際奨学財団	給付 30,000円/月額		正規の最短期間	○	○	理工系又はスポーツに励む者	併用可	○	○	・募集年度4月時点で学部2~3年生に在学する者 ・品行方正、志望堅固、健康で学業成績優秀理工系の学部に通う学生、又は、スポーツに励んでいる者(全学部対象、全国大会レベル程度の成績がある者) ・学業優秀かつ学業の支弁が困難な者 ・家計要件あり(世帯年収税込800万円未満、就学中の兄弟姉妹が本人を含め3人以上の場合は世帯年収税込1,000万円未満が目安)	15名程度	3名程度	3名	4名	2名
3月	大学推薦	(公財)CTC未来財団	給付 60,000円/月額		正規の最短期間	○	○	IT	併用可	○	○	・募集年度4月に学部に入学者 ・財団が定める学力要件及び家計要件を満たす者、品行方正、学業優秀な者 ・修学状況及び生活状況について適時報告できる者 ・ITを活用して様々な社会課題を解決する意欲を持つ者	15名程度	学内選考無	1名	1名	1名
3月	大学推薦	(公財)JPC奨学財団	給付 35,000円/月額		正規の最短期間	○	○	理工系	併用可	○	○	募集年度4月時点で学部1年生あるいは修士(博士前期)1年生に在学する者 ・学業、人物ともに優秀であり、健康である者 ・学部1年生は出身高校の校長から推薦が得られる者 ・※学部1年生の内閣府奨学金(6月期)受給者 ・※他の奨学金を受給する場合でも応募可能(ただし、選考にあたっては他の奨学金の受給状況を考慮)	13名程度	2名程度	23名	2名	0名
3月	大学推薦	(一財)清水育英会	給付 50,000円/月額		正規の最短期間	○	○	建築、土木又は都市計画等	併用可	○	○	・学業優秀であり、心身ともに優れている者 ・学業の支弁が困難な者 ・学力要件、家計要件あり ・※特に成績が優秀で経済的理由により学業の継続が困難な学生に対して、上記給付月額に月額30,000円を加算支給する場合あり	40名程度	3名以内	5名 留學生10名	3名	3名
3月	大学推薦	<新規財団> (一財)セシ奨学財団	給付 50,000円/月額		募集年度4月から1年間	○	○	都市科学建築学系	併用可	○	○	・募集年度4月時点で学部3~4年生に在学する者 ・住まいに関する分野の学業を積極的に励む者 ・心身ともに健康な者、人物優良・品行方正な者で、学費の支弁が困難と認められる者 ・毎年世帯年収税込700万円未満、給与以外世帯課税所得350万円未満の者 ・財団が主催する交流会等へ参加できる者	30名	1名	1名	1名	1名
3月	大学推薦(直接応募)	(一財)鹿野学術振興財団	給付 50,000円/月額		募集年度0月から1年間	○	○	科学技術関係	併用不可(日本学生支援機構奨学金、授業料免除は除く)	○	○	・科学技術関係(電気電子工学、光学関連、画像処理関連、機械工学、物理学、情報工学、材料工学、化学関連、医療機器関連、健康・福祉関連、環境・エネルギー関連、農産・機能性食品等)専攻の者 ・卒業後または大学院修了後の民間企業への就職意志が明確である者 ・過去に当該財団の奨学生に採用されたことがない者 ・奨学生決定通知書および報告書に必ず出席できる者	若干名	学内選考無	3名		
3月	大学推薦	(一財)鹿野環境財団	給付 30,000円/月額		正規の最短期間	○	○		併用可	○	○	・将来、地球環境問題解決に寄与し、社会貢献を目指す者 ・学業、人物ともに優秀かつ健康であり、経済的支援を必要とする者 ・財団が主催する行事に必ず出席できる者	17名	2名	2名	2名	2名
3月	大学推薦	(公財)TAKEUCHI育英奨学会	給付 60,000円/月額		募集年度4月から2年間	○	○	理工系(機械工学、電気工学、制御工学等)	併用可	○	○	・兵庫県出身者で、募集年度4月時点で学部2~3年生あるいは修士(博士前期)1年生に在学する者 ・品行方正、志望堅固、健康で学業成績が優秀である者 ・財団が主催する授与式、交流会(初年度1回)に必ず出席できる者 ・財団が指定する書類を適時提出できる者	70名程度	—	1名	1名	1名
3月	大学推薦	(公財)中部奨学会	給付 学部生:給付・賞与35,000円/月額 修士(博士前期):給付・賞与80,000円/月額 博士(後期):給付80,000円/月額 ※本学では賞与は原則募集しません		正規の最短期間	○	○		併用可	○	○	・人物、学業ともに特に優れ、健康でありながら、経済的理由により著しく就学が困難な者 ・※毎年人気の奨学金のため、最近では採択率が非常に低傾向(実績は奨学金種4種HPを参照)、今年度も同様とは限らないが、留意の上申請すること	学部給付4名、賞与5名 修士給付2名、賞与4名 博士給付6名	募集人数を超えない範囲	14名	0名	0名
3月	大学推薦	(公財)ナガワひまわり	給付 30,000円/月額		正規の最短期間	○	○		併用可	○	○	・GPA3.00以上で、給与世帯年収税込800万円未満の者 ・学業優秀、品行方正でありながら、経済的理由により、就学困難である者 ・財団が指定する報告書を適時提出できる者	70名程度	1名	23名	2名	1名
3月	大学推薦	(公益信託)日新製糖奨学育英基金	給付 30,000円/月額		正規の最短期間	○	○	理工学部	併用可	○	○	・募集年度4月時点で東京都内に居住する理工学部3~4年生に在学する者 ・履修状況および懇親会に出席できる者	14名	1名	2名	1名	1名
3月	大学推薦	(公財)日本証券奨学財団	給付 自宅:45,000円/月額 自宅外:55,000円/月額		正規の最短期間	○	○		他の奨学金との併用・併用不可(日本学生支援機構奨学金、授業料免除は除く)	○	○	・将来社会の各分野において指導的役割を担う志のある優秀な者 ・学部1年生は出身高校の校長から推薦が得られる者 ・奨学生修了時に「証券奨学財団」に加入し、勤務先や居所の変更等報告を行うこと	60名程度	3名	3名	3名	1名
3月	大学推薦	(一財)野崎わかば会	給付 30,000円/月額		正規の最短期間	○	○	理工学部 数物・電子情報系学科	併用可	○	○	・野崎わかば会の目的(情報化社会のさらなる発展に向けた人材の育成および教育環境の充実)に合致する者 ・成績優秀かつ人物に優れ、経済的に学業の継続が困難な者	記載無	1名	1名	1名	1名
3月	大学推薦	<新規財団> (一財)野田育英財団	給付 60,000円/月額		正規の最短期間	○	○	経済学部、経営学部	給付型奨学金との併用不可(日本学生支援機構給付奨学金は除く)	○	○	・将来、情報化社会において活躍したいという強い思いと意欲を持つ者 ・留年しておらず、学業、人物ともに優秀かつ健康であり、経済的理由により、学業の支弁が困難な者 ・前年の世帯年収税込900万円以下の者 ・財団が定めるレポート等を適時提出できる者	30名程度	6名 各学系2名	3名	2名	2名
3月	大学推薦	(公財)フジール財団	給付 学部:50,000円/月額 修士:60,000円/月額		正規の最短期間	○	○		給付型奨学金との併用不可(学内奨学金、日本学生支援機構給付奨学金および海外留学支援の奨学金は除く)	○	○	・向学心に富み、学業優秀であり、かつ、品行方正である者 ・チャレンジ精神が旺盛で国際感覚をもつ者 ・パッケージに関連のある分野を専攻する者(化学、機械、電気電子、パッケージデザイン、リベラルアーツ、マーケティングなど、詳細は募集要項確認) ・財団が主催する認定式および研修会に必ず出席できる者 ・財団が定めるレポート等を適時提出できる者(年4回程度)	学部27名程度 院生27名程度	学部1名 院生1名	5名	2名	1名
3月	大学推薦	(公財)古河記念基金	給付 自宅:30,000円/月額 自宅外:35,000円/月額		正規の最短期間(最長6年)	○	○	理工科系	併用可	○	○	・日本国籍を有し、募集年度4月時点で学部2年生以上または大学院に在学する理工科系専攻(薬学系含む)の者(金庫その他資源関係の学生は優先する) ・学業成績や取得単位数が優秀で、卒業までの進級が十分見込める者 ・前年の世帯年収税込900万円を超えない者(年金収入および兄妹の収入は算入しない)	記載無	1名	5名	1名	1名

【令和5年度 日本人等民間奨学金リスト】

※ このリストは、令和4年度に学内で募集実績があった奨学金一覧です。今年度も必ず募集があるとは限りません。また、募集条件も変更になる可能性がありますので、必ず募集要項等で詳細を確認してください。
※ 奨学財団から募集依頼がある度に、掲示板および学生支援課ウェブサイトでお知らせしています。
詳細は必ず募集要項を確認してください。

Table with columns: 奨学財団名, 申請方法, 奨学金名, 給付/貸与, 金額(円), 奨学期間, 出願資格等, 募集要項, 団体での採用人数, 大学推薦数, 学内申請数, 大学推薦者数, 大学採用者数. Contains detailed information for various scholarship programs across Japan.

【令和5年度 日本人等民間奨学金リスト】

※ このリストは、令和4年度に学内で募集実績のあった奨学金一覧です。今年度も必ず募集があるとは限りません。また、募集条件も変更になる可能性がありますので、必ず募集要項等詳細を確認してください。

※ 奨学財団から募集依頼がある度に、掲示板および学生支援課ウェブサイトでお知らせしています。詳細は必ず募集要項を確認してください。

案内の あつた 時期	申請方法	奨学 会 名	給付/ 貸与	金額(円)	奨学期間	年齢		専門分野	併用条件	専攻 科目	専攻 科目	専攻 科目	出 願 資 格 等	※概要です。詳細は必ず要項で確認してください。	金体での 採用人数	大学 推薦枠	学内 申請者数	大学 推薦者数	大学 採用者数
						年齢	年齢												
4月	大学推薦	川崎市教育委員会	貸与	38,000円/月額(無利子)	正規の最短期修業年限	○	1年生						・保護者が川崎市に一年以上居住していること ・学費の支弁が困難であり、学業成績が優良で、品行が善良であること	10名程度					
4月	大学推薦	(一財)関西英奨学会	貸与	30,000円/月額(無利子)	正規の最短期修業年限	○	2~4年生		併用可(採用・不採用については考慮の上)				・人物、学業とも優秀かつ健康でありながら、学費の支弁が困難と認められる者	20名	1~2名	0名	0名	0名	0名
4月	大学推薦	(公財)フジクラ育英会	貸与	学部30,000円/月額(無利子) 院40,000円/月額(無利子)	正規の最短期修業年限	○	○	○					・学部生および大学院生(ただし、学部生優先) ・日本語を有する者 ・学力、人物、健康ともに優れておりながら、学費の支弁が困難な者	記載無	1名	0名	0名	0名	0名
4月	大学推薦	(公財)宮崎県奨学会 ＜宮崎奨＞	貸与	25,000円/月額(無利子)	正規の最短期修業年限	○	1年生		給付型奨学金との併用可 貸与型奨学金との併用不可				・宮崎県に本籍を有する者または本人の主たる生計維持者が宮崎県内に居住している者 ・募集年度4月入学の学部1年生で経済的理由により修学困難な者※在学中で希望する場合は個別に問い合わせ ・宮崎県の教員として勤務している期間は、その返還を免除とする(2名)	5名程度					
9月	大学推薦	(公財)小堀建久学生等支援会 ＜後期募集＞	貸与	40,000円/月額(無利子)	募集年度10月から正規の最短期修業年限	○	○		理工農系	併用可			・学部生あるいは修士(博士前期)の学生で理工農系を専攻する者 ・成績優秀で向学心に富み、品行方正である者 ・保護者(家計扶養者)の年収(税込)が1,000万円以下であること ※学部生は、本学の大学院進学の場合、更新手続きを経て2年間延長可能	記載無			4名		
1月	直接応募	(公財)佐々木桑樹育英会 ＜日本語奨励奨学金＞	給付	500,000円/年額(月割)	募集年度4月から1年間	○	○	○	28歳以下(募集年度4月2日時点)	○	○	○	日本語を有し、学部、大学院に在学もしくは募集年度4月より進学予定の学生で以下のすべてに該当する者 ①口語による詩、アフリカム・俳句、川柳、短歌に対する創作意欲がある者	5名					
1月	直接応募	(一財)佐々木桑樹育英会 ＜建築奨学金(構造設計・設備設計を含む)＞	給付	学部500,000円/年額(月割) 院2,000,000円/年額(月割)	募集年度4月から1年間	○	○	○	29歳以下(募集年度4月2日時点)	○	○	○	日本語を有し、学部、大学院において建築(構造設計・設備設計を含む)を専攻する学生で以下のすべてに該当する者 ①考え方が優れた者 ②建築学及び建築文化の発展に寄与するという高い志と熱意を有する者 ③一級建築士・構造設計一級建築士・設備設計一級建築士として独立し、自ら建築士事務所を開業を志している者(組織設計事務所、建築会社、不動産開発業者等への勤務を希望する者を除く) ・奨学金給付通知書と式に必ず出席できる者	若干名					
1月	直接応募	＜新規財団＞ (一財)大学生奨学財団	給付	100,000円/年額	正規の最短期修業期間	○	2年生		併用可				以下のすべてに該当する者 ①保護者の世帯年収税込500万円以下である者 ②学部・学科の偏差値が河合塾の「入試難易予想ランキング表」で55.0以上である者 (https://www.keinet.ne.jp/university/ranking/) ③大学1年生のGPAが3.0以上である者 ④大学1年生での取得単位が10単位以上である者 ⑤応募時に必要情報を登録し、面接選考時は日本語で対応できる者	10名					
1月	直接応募	(公財)東亜留学生育友会	給付	30,000円/月額	募集年度4月から1年間	○	○						・大学院の正規課程に在学している学生で他の奨学金を月額15万円以上受給していない者 ・毎月の月例会(原則第2日曜日に開催、奨学金を学渡し)に出席可能な者	若干名					
1月	直接応募	＜新規財団＞ (公財)ひとのわ協会	給付	40,000円/月額	正規の最短期修業年限	○	3年生		併用可				・募集年度4月時点で学部3年生である者 ・経済的理由により学費の支弁が困難な者 ・財団が定める報告書等を適時提出できる者	10名					
1月	直接応募	＜新規財団＞ (一財)吉川敬財団	給付	30,000円/月	正規の最短期修業年限	○	1~3年生		併用可				・将来ITエンジニアまたはWEBデザイナーとしてキャリアを築くことを希望している者 ・財団が主催する交流会に参加できる者 ・財団が定めるレポートを適時提出できる者	30名程度					
2月	直接応募	(公財)キーエンス財団	給付	100,000円/月額	正規の最短期修業年限	○	1年生		給付型奨学金との併用不可(海外留学支援の奨学金、授業料免除は除く)				・募集年度4月入学の学部1年生で日本語を有する者 ・経済的な支援を必要とする者 ・給付期間中において、財団が定めるレポート等を期日までに提出できる者 ・採用された場合、日本学生支援機構の給付奨学金は支給停止を申請すること	600名程度					
2月	直接応募	(公財)キーエンス財団 (応援給付金)	給付	300,000円/1回	募集年度1回	○	2~4年生		併用可				・募集年度4月時点で学部2~4年生で日本語を有している者 ・当財団の奨学生ではない者 ・勉学に励み、目標をもって頑張っており、最短期修業年限にて卒業の見込みがある者	4,000名程度					
2月	直接応募	(公財)志・建設技術人材育成財団＜兵庫県＞	給付	500,000円/年額(半年毎に250,000円)	正規の最短期修業年限	○	1年生		併用可				・兵庫県出身者(兵庫県内の高等学校卒業者とする)で建設系(建築・土木)の学部で学ぶ1年生 ・大学卒業後、兵庫県内の建設系企業・官公庁に就職を希望する者 ・財団が主催する模試と、セミナー(年2回)に参加できる者	10名					
2月	直接応募	上越市教育委員会	貸与	学部70,000円/月額(無利子) 院、学術研究者100,000円/月額(無利子)	正規の最短期修業年限 学術研究者は5年間	○	○	○					・上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかの市に3年以上住所を有し、かつそこに所在する中学校または高等学校を卒業した者 ・学業に優れた者						
2月	直接応募	(公財)常盤奨学会	貸与	30,000円/月額(理系以外) 35,000円/月額(理系)	正規の最短期修業年限	○			併用可				・募集年度4月1日時点で在学中か、4月より入学予定の者 ・福島県いわき市、茨城県北茨城市およびその周辺地域居住者の子弟の者	151名程度					
2月	直接応募	(公財)マブチ国際育英財団	給付	100,000円/月額 入学一時金 300,000円(募集年度4月入学者のみ)	募集年度4月から1年間※	○	1~2年生		給付型奨学金との併用不可※				・アジア諸国の国籍(日本語を含む)を有し日本に在住する学部生で、経済的に困難し就学困難な者(世帯年収税込500万円未満) ・健康で学業成績優秀な者 ※財団の定める条件を満たし、認定された者については正規の修業年限を限度とし支給の継続あり ※日本学生支援機構給付奨学金の月額5万円まで併用可能、超過金額を当財団の奨学金より減額して支給	65名程度					
3月	直接応募	(公債)池田育英会 trusts ＜愛媛県＞	給付	17,000円/月額	正規の最短期修業年限	○	2~4年生		併用可				・愛媛県内の高等学校を卒業した者、または保護者が愛媛県内に居住している者 ・学業、人物ともに優秀で、経済的支援の必要な者	5名(予定)					
3月	直接応募	(一財)ASJ財団	給付	30,000円/月額	正規の最短期修業年限	○	2~4年生		併用可				・日本語を有する者 ・自身の専攻または学業に関する意欲が認められる者 ・心身ともに優れている者	30名程度					
3月	直接応募	(公財)オーネット財団	給付	480,000円/年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○	3年生		併用可				・日本語を有し、経済系学部3年生である者 ・経済的理由により学費の支弁が困難な者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者	10名					
3月	直接応募	(一財)神山財団	給付	200,000円/年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○	1年生		併用可				・絵画(油画・水彩画・日本画・アクリル画・テンペラ画・フレスコ画・版画など、具象が望ましい)を制作している修士1年生 ・奨学生に認定された後、自身のプロフィールに「当財団からの支援経歴」を記載すること ・将来的に美術を通じて日本社会の発展に貢献する志を持っている者 ・財団が主催する成果展に出展できる者	20名程度					
3月	直接応募	(公財)関通物流技術振興財団	給付	480,000円/年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○	3年生		併用可				・日本語を有する者 ・経済的理由により学費の支弁が困難である者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者 ・学業成績GPA3.0以上が目安、家計状況の目安は募集要項確認	10名					
3月	直接応募	(公財)木原財団	給付	480,000円/年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○	3年生		併用可				・日本語を有する者 ・経済的理由により学費の支弁が困難である者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者 ・学業成績GPA3.0以上が目安、家計状況の目安は募集要項確認	10名					
3月	直接応募	(公財)清国奨学会	給付	25,000円/月額	正規の最短期修業期間	○	1年生	1年生	25歳以下(募集年度入学時)	併用可			以下のすべてに該当する者 ①ものづくりに関連する学部(工学部、理工学部等)、または、「福祉」に関連する学部(看護学部、社会福祉学部等)で学ぶ者 ②学業が優れ、品行方正で勉学に熱意があると認められる者 ③経済的理由により修学が困難と認められる者 ④日本語を有し、日本国内に居住する者	16名程度					
3月	直接応募	＜新規財団＞ (公財)KOREA GLOBAL ACADEMY YOKOHAMA(S-K奨学金)	給付	30,000円/月額	募集年度4月から1年間	○			併用不可				・成績優良でありながら、家庭の事情などのために、学費の支弁が困難な者						
3月	直接応募	在日本朝鮮人教育会	給付	学部1年生:160,000円/年額 学部2年生以上:200,000円/年額	募集年度4月から1年間	○			他の給付型奨学金との併用不可(日本学生支援機構給付奨学金は除く)				・学部生に在学する在日朝鮮人学生(朝鮮半島にルーツを持つ学生で国籍不問) ・本国からの留學生は除く ・成績優良かつ学費の支弁が困難な者 ・本教育会の指定行事に積極的に参加できる者						
3月	直接応募	(公財)サカタ財団	給付	70,000円/月額	募集年度7月から正規の最短期修業年限	○	2年生	1年生	学年は募集年度4月時点	併用不可(日本学生支援機構奨学金は除く)			・学業に対して熱意をもって取り組んでいる者 ・Nature based solutionあるいは自然資源関連分野に興味、関心がある者 ・将来、社会に貢献したいという強い意欲や高い志を有し、行動を起こしている者 ・財団が定めるレポート等を適時提出できる者 ・財団が主催する交流会(年1回程度)に出展できる者	10名					
3月	直接応募	(一財)神保教育文化財団	給付	480,000円/年額(一括給付)	正規の最短期修業期間	○	3年生		併用可				以下のすべてに該当する者 ①日本語を有する情報工学科に在学する学部3年生である者 ②経済的理由により学費の支弁が困難である者 ③就学状況及び生活状況について適時報告できる者	10名					
3月	直接応募	(公財)ダイオース記念財団	給付	10,000円/月額	正規の最短期修業期間	○	2~4年生		併用可				・将来の夢を実現させるために挑戦する意欲を持つ者、もしくは様々な能力を伸ばそうと意欲のある者 ・給付世帯年収税込400万円未満、給与以外世帯課税所得150万円未満、GPA3.0以上 ・財団が主催する年2回の報告会に出展できる者	20名					
3月	直接応募	(公財)東電記念財団	給付	50,000円/月額	正規の最短期修業期間	○	進学予定者		併用不可(日本学生支援機構奨学金は除く)				・小論文(6,400字以内)を提出できる者 ・学業成績、人物ともに優秀であり、心身ともに健康で、広く将来の電気・エネルギー分野の発展に貢献する意欲を持つ者 ・現在、当財団の助成金を受けていない者 ・同一年度内に当財団の他の奨学金に併願していない者 ・採用後、支給開始以降留学期間中休学する場合、原則としてその期間の給付を停止する(潜在研究等は除く) ・財団が求める報告書を適時提出できる者	5名程度					
3月	直接応募	(公財)戸部真紀財団	給付	50,000円/月額	正規の最短期修業期間	○	3~4年生		併用可(ただし他の高額給付奨学金併用の場合は半額となる場合があります)				・学部3年生以上または大学院生で、化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の分野で修学している者(専門職課程は対象外) ・向学心に富み、学業優秀、かつ、品行方正であり、学費の支弁が困難と認められる者 ・奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者 ・財団が行う交流会あり(1泊2日)(任意) ※給付期間終了後、実績等を審査し、1年間を限度に継続を認める場合あり	40名程度					
3月	直接応募	(公財)鳥島国際奨学財団 下期	給付	自宅生50,000円/月額 ※優秀者には月額最大3万円の学習奨励金を追加支給	募集年度10月から1年間※	○	1~2年生		給付型奨学金との併用不可				・学力優秀・志操堅実の両方を兼ね備えながらも、経済的理由により学費が困難な者 ・日本語を有する者(永住権・定住権を有する者も可) ・財団が主催する交流会に出展できる者 ・財団が求めるレポートの提出を適時できる者 ・アルバイト(月20時間以上)に従事している者 ※支給期間中に卒業する人は、卒業月まで	最大110名(上期/下期合わせて)					
3月	直接応募	(公財)日本通運育英会	給付	30,000円/月額	正規の最短期修業年限	○			併用可				・学術優秀、品行方正でありながら、経済的理由により学費が困難な者 ・保護者等が交通事故により死亡、または後遺障害(等級等詳細は募集要項確認)が有するに至った者 ・家計要件が財団の定める金額以下に該当する者	20名					
3月	直接応募	(公財)野島財団	給付	50,000円/月額	正規の最短期修業年限	○	2~3年生		併用不可(日本学生支援機構貸与奨学金、授業料免除は除く)				・学業に対して熱意をもって取り組み、社会に対する貢献意欲の高い者	10名程度					
3月	直接応募	(一財)森山財団	給付	480,000円/年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○	3年生		併用可				・経済的理由により学費の支弁が困難なこと ・GPA3.0以上の者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者	10名					
3月	直接応募	(一財)山村章奨学財団	給付	480,000円/年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○	3年生		併用可				・経済的理由により学費の支弁が困難なこと ・就学状況及び生活状況について適時報告できること ・学業成績 GPA3.0以上が目安、家計状況の目安は募集要項を参照	10名					
4月	直接応募	岡本育英奨学会	給付	480,000円/年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○	3年生		併用可				・日本語を有し、経済系学部3年生である者 ・経済的理由により学費の支弁が困難な者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者	10名					
4月	直接応募	(一財)KAWAJIRI FOUNDATION	給付	480,000円/年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○	3年生		併用可				・日本語を有する者 ・経済的理由により学費の支弁が困難なこと ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者 ・学業成績GPA3.0以上が目安、家計状況の目安は募集要項を参照	10名					
4月	直接応募	(公財)寿財団	給付	480,000円/年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○	3年生		併用可				以下のすべてに該当する者 ①学部3年生で日本語を有する者 ②経済的理由により学費の支弁が困難である者 ③就学状況及び生活状況について適時報告できる者	10名					
4月	直接応募	(公財)杉山奨学財団	給付	480,000円/年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○	3年生		併用可				以下のすべてに該当する者 ①日本語を有し、経済系学部系に在学する学部3年生である者 ②経済的理由により学費の支弁が困難である者 ③就学状況及び生活状況について適時報告できる者	10名					

【令和5年度 日本人等民間奨学金リスト】

※ このリストは、令和4年度に学内で募集実績のあった奨学金一覧です。今年度も必ず募集があるとは限りません。また、募集条件も変更になる可能性もありますので、必ず募集要項等で詳細を確認してください。
 ※ 奨学財団から募集依頼がある度に、掲載板および学生支援課ウェブサイトでお知らせしています。
 詳細は必ず募集要項を確認してください。

案内の あつた 時期	申請方法	奨学 会名 等	給付/ 費与	金額 (円)	奨給期間	年齢			年齢	専門分野	併用条件	出 願 資 格 等		※概要です。詳細は必ず要項で確認ください。	全体での 採用者数	大学 推薦枠	学内 申請者数	大学 推薦者数	大学 採用者数	
						学部	修士 (前期)	博士 (後期)				専攻	専攻							専攻
4月	直接応募	(公財)原・フタタシシステム 科学技術振興財団	給付	40,000円/月額	正規の最短期修業年限	○	○	○	30歳以下(募集年 度4月1日時点)	工学系	併用可	○	○	・日本国籍を有する者 ・経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ・財団が定める報告書を適時提出できる者	10名程度					
4月	直接応募	(一財)ハロウ村井博之財団	給付	30,000円/月額	募集年度4月から1年間	○					給付型奨学金との併用不可	○	○	・ポータル系化が進化する社会において、自らの手で新しい文化を創造し、積極的に世界へ飛躍することを志す者 ・財団が主催する行事に参加できる者	25名程度					
4月	直接応募	港区教育委員会事務局 港区給付奨学金	給付	24,600～74,200円/月額 入学資金として94,000～198,000円/1回 限り 詳細は募集要項確認	正規の最短期修業年限	○						○	○	・生計維持者が、給付日の6か月前から引き続き港区内に住所を有している者						
5月	直接応募	(一財)KIRII財団	給付	50,000円/月額	正規の最短期修業年限	○	○	○		建築学専攻	給付型奨学金との併用、併用不可	○	○	・日本国籍を有する者 ・学業、人物とも優秀であり、勉学に意欲がある者 ・奨学金を得ること、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者 ・財団が主催する行事に参加できる者 ・卒業後進路予定報告を提出できる者	5名					
5月	直接応募	<新規財団> サノフィ次世代奨学金	給付	学部1,000,000円/年額 院1,200,000円/年額	正規の最短期修業年限	○		○			給付型奨学金との併用不可	○	○	・日本国籍を有する女子学生で、学業人物ともに優れた者 ・医療業界が抱えている課題およびAI/Million Conversationsのプログラムに共感し、将来的に同業界への道路を検討している者 ・財団が主催する行事に参加できる者	若干名					
5月	直接応募	(公財)富山文化財団	給付	30,000円/月額	募集年度4月から1年間	○	○	○			併用可	○	○	・「楽しく豊かな遊び文化」「子供の遊育と健全な成長」「日本のものづくり」のいずれかに関わる事柄について、目標をもって学業に取り組んでいる者 ・毎月1回レポート提出ができる者 ・財団が主催する行事に参加できる者	34名程度					
5月	直接応募	<新規財団> (特非)日本トレーニング指導者 協会	給付	講義受講料126,500円+教材費14,080円を 免除	募集年度内	○	○	○				○	○	・JATI認定トレーニング指導者認定試験取得を目指す者 ・高度講習会を受講でき、かつ自己学習計画を提出できる者 ・募集年度内のトレーニング指導者認定試験を必ず受験できる者 ※一部自己負担あり	50名程度					
6月	直接応募	(一財)ケイズハウス財団	給付	480,000円/年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○		○	25歳以下(応募 切時点)	経済系学部(経済 学部、経営学部及 び商学部、並びに これらに類するもの	併用可	○	○	・日本国籍を有する者 ・経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者 ・GPAが3.0以上である者	10名					
6月	直接応募	<新規財団> (一財)野村芳光財団	給付	40,000円/月額	正規の最短期修業年限	○		○	25歳以下(応募 切時点)	経済学部、経営学 部	併用可	○	○	・学業優秀で、社会に対する貢献意欲の高い者 ・GPA3.0以上、家計の収入基準が財団の定める金額以下に該当する者(募集要項確認) ・財団が指定する書類を適時提出できる者	10名					
6月	直接応募	<新規財団> 株式会社 BizPato	給付	100,000円/1回	募集年度1回	○	○	○			併用可	○	○	・起業に対する熱意とビジョンを持っている者 ・思いを実現できる行動力を持っている者						
6月	直接応募	(一財)ユニオン奨学財団	給付	30,000円/月額	正規の最短期修業年限 (最長6年間)	○		○	募集年度4月入学		併用可(ただし選考において考 慮される場合あり)	○	○	・分野を問わず、社会に役立つ夢を持つ者 ・学業優秀、品行方正であり、かつ経済的な支援を必要とする者 ・財団が主催する行事に積極的に参加できる者 ・財団が定めるレポート等を適時提出できる者	10名程度					
7月	直接応募	(公財)暹美国際交流財団	給付	250,000円/月額	募集年度4月または 募集年度9月から1年間						併用不可			・博士後期に在学中、募集年度3月(秋入学者は3月)までに博士号を取得する見込みのある者(世紀在学期間を超えた学 士、あるいは海外の大学院より博士号を取得するために研究員等として日本の大学院に在学する者含む) ・在学中の大学院研究科と居住地の両方が関東地方にある者 ・国際理解と親善に関心をもち、財団が主催する交流活動に積極的に参加する意思のある者 ・年数回の親善会に参加でき、奨学金終了後は関口グローバル研究会に加入し、活動に協力できる者	16名					
7月	直接応募	菊地久治助奨学奨励 (社)佐倉市社会福祉協議会	給付	入学科、授業料、施設費等学校納付金とし て年間1,500,000円を限度とする実費	正規の最短期修業年限	○			満23歳未満		併用不可(日本学生支援機構奨 学金、授業料免除、費与型奨学 金、進路奨学金は併用可)	○	○	1)学業優秀で、以下すべてに該当する者 2)健康であり、ひとり親世帯かつ低所得世帯に属している者 3)健康であり、学業成績、人物と進路等が優秀な者(学業成績目安:大学等における総評定のうちA判定以上かつ1/3以上である こと) 4)学費の援助を必要とする家計状況である者 5)日本学生支援機構給付奨学金を受給もしくは申請をされている者	若干名					
7月	直接応募	(一財)CWAJ	給付	①視覚障害学生:1,000,000円/年額 ②視覚障害学生海外大学院留学: 2,000,000円/年額 ③海外大学院留学:3,000,000円/年額	募集年度1回	○	○	○			限度額まで他の給付奨学金との 併用可 ※詳細は募集要項を確認	○	○	・視覚障害のある学生で、海外の大学院で勉強する者 ・日本国籍を有する女子学生で、海外の大学院に留学し学ぶ者 ※詳細は募集要項を確認	①2名 ②1名 ③1名					
7月	直接応募	(一財)高久国際奨学財団	給付	70,000円/月額	募集年度4月から1年間				○ 進学者 定着者		併用不可(貸与型奨学金は除く)	○	○	募集年度4月時点で以下のすべてに該当する者 ①博士後期に在学または募集年度4月以降の入学が許可されており、在学証明書、合格証明書、入学許可書等、入学の予定 を証明できる書類のいずれか1紙を提出できる日本国籍を有する者 ②国際理解と親善に関心をもち、学業に意欲をもち、財団が主催する行事に積極的に参加する意欲がある者 ③月例1(月1回、土曜日)、および財団が主催する行事に必ず出席できる者 ④月例1:400字のレポートを必ず提出できる者 ⑤奨学金支給終了後も財団と通信等継続する意思のある者	2名					
7月	直接応募	<新規財団> (一財)阪大微生物病研究会	給付	80,000円/月額	正規の最短期修業年限			○			併用不可			・学力優秀で、微生物病等に関する研究を行う者 ・他の給付奨学金、日本学生支援機構の奨励金等他の団体の資金を受給しない者 ・受入れ先指導教員の推薦を受けられる者 ・同教室内学年においては申請者が1名以下であること(異なる学年は可)	10名程度					
8月	直接応募	(一財)きのした未来財団	給付	480,000円/年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○		○	25歳以下(応募 切時点)	経済系学部	併用可	○	○	・日本国籍を有する者 ・経済系学部(経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会学 科経済学専攻))に在学中の学部3年生である者 ・経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者	10名					
8月	直接応募	(公財)本庄国際奨学財団	給付	※学位取得までの最短期間にある期間 (1)月額21万円を1～2年間 (2)月額19万円を3年間 (3)月額16万円を4～5年間	正規の最短期修業年限				○ 進学者 定着者 ○ 進学者 定着者	修士30歳以下、博 士35歳以下(入学 時)	併用不可	○	○	・大学院修了後、母国に貢献する将来計画を持つ者 ・国際親善や交流に理解を持ち、財団で行なう行事や同窓生ネットワークに積極的に参加または協力できる者 ・4回の面接が受けられる者 ・アルバイトは禁止	若干名					
9月	直接応募	(一財)上峰育英財団	給付	480,000円/年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○		○	25歳以下(応募 切時点)	経済系学部(経済 学部、経営学部及 び商学部、並びに これらに類するもの	併用可	○	○	・日本国籍を有する者 ・経済系学部(経済学部、経営学部及び商学部、並びにこれらに類するもの(例:政治経済学部経済学科、社会・国際学群社会学 科経済学専攻))に在学中の学部3年生である者 ・経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者	10名					
9月	直接応募	国際ソロブチミストアメリカ日本 東リジョン	給付	100,000～500,000円/1回 (クラブ・レベルによる)	募集年度1回	○					併用可		○	以下のすべてに該当する女性 ①自分および家族に対して主な経済的扶養責任を負っている者 ②経済的援助を必要としている者 ③学部課程に在学中の者 ④教育および職業上の目標を達成する意欲がある者 ⑤過去に当該団体の賞を受賞したことがない者 ⑥大学院の学位を保有しておらず、現時点でそれを追求していない者 ⑦プロバチミスト委員、スタッフの近親者ではない者						
9月	直接応募	(一財)生涯学習開発財団	給付	500,000円/1回	募集年度1回 3月				○	○	○	○	○	・50歳以上の日本国内に在住している者(性別、国籍、所属を問わない) ・博士課程(博士後期課程を含む)に在学中か、論文博士号の取得をめぐり、かつ実行性の高い研究計画を作成した者、 もしくは博士論文の一部をすでに作成した者 ・日本国内の大学で博士号を取得予定の者 ・財団の協賛により、氏名・年齢・研究タイトル・論文要旨の公開を了承する者 ・選考決定後2週間以内に出席できる者 ・財団のホームページ及び情報誌にて、氏名・年齢・研究タイトル・写真の公開を了承する者						
9月	直接応募	タクト奨学金	給付	100,000円/1回	募集年度1回 3月				○	○	○	○	○	・税理士資格または公認会計士資格の取得に専念し向学方向がありながら、経済上の理由で資格取得の勉強継続が困難である 者 ・学生又は就労していない者 ・給与と世帯年収税引700万円以内、給与と以外世帯課税所得350万円以内である者(両親のいずれかが会社経営者の場合は対象 外) ・税理士試験2科目以上合格している者、または公認会計士試験を1回以上受験したことがある者 ・継続を希望する者は成績を証明する資料に基づき支給継続の有無を判断する	7名程度					
9月	直接応募	(公財)島島国際奨学財団 上期	給付	自宅生:50,000円/月額 ※卒業・修了までは月額最大3万円の学習奨励 金を追加支給	募集年度4月から1年間	○		○	学部生23歳以下、 院生29歳以下(募 集年度4月1日時 点)		給付型奨学金との併用不可(貸 与型奨学金との併用可)	○	○	・学力優秀、志望要案の両方を兼ね備えながら、経済的理由により就学が困難な者 ・日本国籍を有する者(女性・学生・定住者有する者も可) ・財団が主催する交流活動に参加できる者 ・財団が定めるレポートを適時提出できる者 ・アルバイト(月20時間以上)に従事している者	最大140名 (上期、下期 合わせて)					
10月	直接応募	(一財)荒井芳男記念財団	給付	100,000円/年額(一括給付)	正規の最短期修業年限	○		○	23歳以下(募集年 度4月1日時点)	機械系、化学系、 電気系	併用可		○	以下のすべてに該当する者 ①最短就業年数にて卒業の見込みがある者 ②当財団の奨学金ではないが、また過去に当財団の奨学金または奨励金を受け取っていない者 ③学業優秀、品行方正であり、経済的な支援を必要とする者 ④財団が定める報告書を適時提出できる者	35名程度					
10月	直接応募	<新規財団> (一財)道山会	給付	100,000円/月額	正規の最短期修業年限				○	○	○	○	○	・日本国籍を有し、日本の大学院に在学中の者 ・近現代中国または台湾に関する政治、経済、歴史、教育・文化の各分野を専攻する者 ・将来、大学あるいは研究機関において研究職を志す者 ・過去に合格になった者の再応募可 ・同窓会機関紙[NewLetter]にエッセイを寄稿できる者(1度のみ)	5名					
10月	直接応募	(公財)ヨネックススポーツ振興 財団	給付	学部50,000円以内/月額	募集年度4月から1年間	○		○	満30歳未満(募集 前年度4月2日時 点)	全スポーツ競技	併用可			・スポーツを積極的に行なう者 ・スポーツを通じて明るく豊かで活力に満ちた社会の実現に寄与し、他の機能とされる者 ・スポーツプロフェッショナル認定者や、企業とのスポンサー契約をしている者は不可						
11月	直接応募	(公財)岩谷直治記念財団	給付	150,000円/月額	正規の最短期修業年限 (最長2年)				○	○	○	○	○	・支給1年目に5日間催される奨学生例会に出席できる者 ・支給2年目に2月1日日本学術振興会の進捗状況を適時報告できる者 ・留学する予定のない者 ・奨学金支給終了後も財団との関係を継続する意思のある者 ・国際交流と親善を積極的に行なう者	5～10名					
11月	直接応募	(社)福祉ほづと21 生活支援プ ログラム (障がい者、外国出身者向け)	給付	20,000円/月	募集年度4月から1年間						併用可		○	・日本在住の外国籍または元外国籍の学生で、応募年度4月に大学院に進学または入学予定である者 ・親族とその子、あるいは日系定住者または中国帰国者の子ども、主に「定住」「永住」の在留資格をもちつ 者 ※在留資格が留学の方は対象外 ・財団が主催する研修行事に参加できる者	20名程度					
11月	直接応募	(一財)全国大学生協連奨学財 団 (たすけあい奨学制度)	給付	100,000円(一括給付) ※卒業・修了までは5か月末未満の場合、月2万 円の割合で給付	扶養者が亡くなった後1 年以内	○		○			併用可		○	・大学、大学院に在学中の正規学生で、扶養者が死亡したため学業継続が経済的に著しく困難である者 ・扶養者が亡くなってから1年以上経過して6か月以内の応募であること ・大学生協連会員でなくとも応募可	特になし					
11月	直接応募	(一財)TCS奨学金	給付	50,000円/月額	募集年度4月から1年間				○	○	○	○	○	・日本国内に居住し、日本国籍を有している者 ・募集の前年度に在学中しており、募集年度4月時点で学部2～4年生または修士(博士前期)1～2年生に進学、進学見込みである 者 ・最短就業年数で卒業見込みである者 ・学力要件あり ・財団が主催する行事に参加できる者	学部生15名程度 院生18名程度					
4月	直接応募	(一財)あしなが育英会	給付 +費与	一般70,000円/月額 (給付30,000円+貸与40,000円(無利子)) 特別80,000円/月額 (給付30,000円+貸与50,000円(無利子))	正規の最短期修業年限	○			25歳以下		併用可		○	○	・保護者が病気や災害(道路上の交通事故を除く)もしくは自死などで死亡、または保護者が1歳から5歳の障害認定(詳細は募 集要項参照)を受けている者、経済的援助を必要としている者 ・財団が主催する行事に必ず参加できる者 ※2023年度より制度が変わりました。詳細は財団ホームページで要確認	250名程度				
4月	直接応募	(公財)交通遺児育英会	給付 +費与	学部4～80,000円 院5～100,000円 (うち20,000円は給付)/月額 (うち20,000円は給付)/月額	正規の最短期修業年限	○	○	○	25歳以下(申込時)		併用可			・保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重傷を被ったため勤労、経済的に修学が困難な者 ・卒業生は累計5名あり ※在学採用:大学、大学院に在学中の学生 予約採用:募集年度4月に大学院に進学予定の学生	学部300人 院20人					
5月	直接応募	NPO法人ふれあい自然塾	給付 +費与	30,000円/月額 (給付20,000円+貸与10,000円(無利子))	正規の最短期修業年限	○		○	1年生18歳以下、2 年生19歳以下、3年 生20歳以下(募集 年度4月2日時点)		併用不可		○	・修学を継続する意思がある者 ・修学のために経済的な支援が必要と認められる者	各学年10名程 度					
2月	直接応募	(公財)基盤協会<広島県>	貸与	20,000円/月額(無利子)	正規の最短期修業年限	○		○			併用可		○	・広島県内の高等学校もしくは中学校を卒業し、東京都内並びにその周辺の大学、大学院に在学中の者 ・学習状況が良好でありながら、経済的理由により修学が困難である者	記載無					
2月	直接応募	上越学生寮奨学生 《上越市、妙高市、糸魚川市》	貸与	学部70,000円/月額(無利子) 院100,000円/月額(無利子)	貸付決定月から 正規の最短期修業年限	○		○			併用可 (上越市奨学金との併用は不可)		○	・上越市、妙高市、糸魚川市のいずれかに3年以上住所を有した者で、かつ、そこに所在する中学校または高等学校を卒業し た人のうち、学業に優れた学生は大学院生	学部6名 院1名					
2月	直接応募	(一財)トヨタ女性技術者育成基 金	貸与	600,000円/年額(実質無利子)※	在学期間中 (留年は不可)	○		○	1年生	理工学系	併用可		○	・日本国籍を有し、日本に居住している者 ・募集年度4月時点で、学部1年生または3年生、修士(博士前期)1年生に在学中の女子学生 ・学業成績優秀で、当基金の主旨に賛同し、将来進路業界としてのつくりに関わる女性エンジニアとして活躍して意欲、熱意 のある者 ・学業中に住居を有する者の子(両親またはいずれかが沖縄県内に住居を所有していること) ・成績が特に優秀な女子学生に1名は「のみゆり同窓会奨学生」として採用されることがある ・成績が特に優秀な女子学生に1名は「お嬢様銀行またはお嬢様銀行奨学金」として採用されることがある	70名					
3月	直接応募	(公財)沖縄県国際交流・人材 育成財団<沖縄県>	貸与	学部45,000円/月額(無利子) 修士70,000円/月額(無利子) 博士100,000円/月額(無利子)	正規の最短期修業年限 (毎年総額審査あり)	○		○			貸与型奨学金併用不可 給付型奨学金併用可	○	○	・日本国籍を有する者 ・経済的な理由により学費の支弁が困難である者 ・就学状況及び生活状況について適時報告できる者 ・GPAが3.0以上である者	学部:101名程度 院生:9名程度					

【令和5年度 日本人等民間奨学金リスト】

※ このリストは、令和4年度に学内で募集実績のあった奨学金一覧です。今年度も必ず募集があるとは限りません。また、募集条件も変更になる可能性もありますので、必ず募集要項等で詳細を確認してください。
 ※ 奨学財団から募集依頼がある度に、掲示板および学生支援課ウェブサイトでお知らせしています。
 詳細は必ず募集要項を確認してください。

案内の あった 時期	申請方法	奨 学 金 等 名	給付/ 賞与	金額 (円)	支給期間	学 歴			年齢	専門分野	併用条件	出 願 資 格 等			※概要です。詳細は必ず要項で確認してください。	全体での 採用者数	大学 推薦枠	学内 申請者数	大学 推薦者数	大学 採用者数
						学部	修士 (前期)	博士 (後期)				専 門 学 科 修 得	英 語 力	課 外 活 動						
5月	直接応募	やまがた就職促進奨学金返還 支援事業 《産業人材確保枠》	返還 補助	詳細は募集要項を確認		○	○	○							それぞれ定められた条件を満たす場合に返還を補助してくれる制度です 日本学生支援機構のホームページでも案内していますので「JASSO 返還補助」で検索、確認してください					
5月	直接応募	やまがた就職促進奨学金返還 支援事業 《やまがた若者定着枠》	返還 補助	詳細は募集要項を確認		○	○	○							それぞれ定められた条件を満たす場合に返還を補助してくれる制度です 日本学生支援機構のホームページでも案内していますので「JASSO 返還補助」で検索、確認してください					
7月	直接応募	東京都介護職員奨学金返済・ 育成支援事業	返還 補助	詳細は募集要項を確認		○	○	○							それぞれ定められた条件を満たす場合に返還を補助してくれる制度です 日本学生支援機構のホームページでも案内していますので「JASSO 返還補助」で検索、確認してください					
7月	直接応募	徳島県奨学金返還支援制度	返還 補助	詳細は募集要項を確認		○	○	○							それぞれ定められた条件を満たす場合に返還を補助してくれる制度です 日本学生支援機構のホームページでも案内していますので「JASSO 返還補助」で検索、確認してください					
7月	直接応募	山口県奨学金返還補助制度	返還 補助	詳細は募集要項を確認			○			工学、理学、農学、 薬学					それぞれ定められた条件を満たす場合に返還を補助してくれる制度です 日本学生支援機構のホームページでも案内していますので「JASSO 返還補助」で検索、確認してください					
8月	直接応募	旭川市若者地元定着奨学金返 還補助事業	返還 補助	詳細は募集要項を確認		○	○	○							それぞれ定められた条件を満たす場合に返還を補助してくれる制度です 日本学生支援機構のホームページでも案内していますので「JASSO 返還補助」で検索、確認してください					
8月	直接応募	(公財)鹿児島県育英財団	返還 補助	詳細は募集要項を確認		○	○	○							それぞれ定められた条件を満たす場合に返還を補助してくれる制度です 日本学生支援機構のホームページでも案内していますので「JASSO 返還補助」で検索、確認してください					
10月	直接応募	三重県地域と若者の未来を拓く 学生奨学金返還支援事業 (指定地域枠) (業種指定枠)	返還 補助	詳細は募集要項を確認		○	○	○							それぞれ定められた条件を満たす場合に返還を補助してくれる制度です 日本学生支援機構のホームページでも案内していますので「JASSO 返還補助」で検索、確認してください					